



本の森

November

12

篠山市立中央図書館通信 No. 129 2015年 11月25日 発行

今月の特集



気がつけば、もう12月。クリスマスやお正月の準備にとりかかっている方もいらっしゃるのではないのでしょうか。

相手が喜んでくれることを願いながら用意するクリスマスプレゼント、新年の挨拶とともに相手の幸せや変わらぬ付き合いを願った文が添えられる年賀状。おせち料理を彩る数の子や黒豆などには健康や繁栄など、各々願いが込められていたり、年末年始は様々な“願い”であふれています。

『月の街山の街』

イ・チョルファン 著 草薙 剛 訳
ワニブックス 929イ

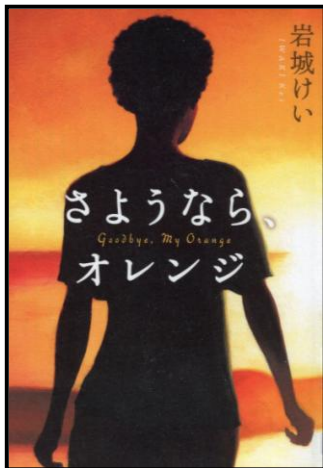


星になったママを忘れられないギョンホは、クリスマスの朝ドアの前に座っていた白い子犬を見つけ、サンタからのプレゼントだと喜びます。星になったママの代わりに“お星さま”と名づけ、寂しい気持ちをしばし紛らわせることができました。ケガをしたギョンホを助けようとして“お星さま”は教会に駆け込むのですが…。

貧しいキ不幸、豊かキ幸福を実感できる、実話に基づいたエピソードを集めた29編。上記は「クリスマスの贈り物」の1場面です。殺伐とした昨今ですが、人の心のぬくもり、人間愛をしばし堪能できます。

「たくさんの物を所有しても満たされず、無限の欲求がある人のことを貧しい人という」、最近話題の元ウルグアイ大統領のムヒカの演説にありました。ここに登場する人たちはムヒカ大統領にも通じるものがあるようです。 (小土井)

文学の棚から



『さようなら、オレンジ』

岩城 けい 著 筑摩書房 Fイワ

アフリカ難民としてオーストラリアにやって来たサリマは、夫に逃げられた後精肉作業場で働き、息子を育てています。そして、自分の夢をあきらめて夫についてきた日本人女性「ハリネズミ」。孤独の中で傷つきながら生きている二人が出会ったのは、異国語を学ぶ場所でした。「どう生きていけばいいのだろう、私は何だろう」と読み手に訴えかけ考えさせられます。母国と異国、母語と異語という重いテーマを抱えて、二人の交流は、周りの人々の支えと共に深まっていきます。

サリマがシャワーを浴びながら号泣する冒頭のシーンからすでにインパクトがあり、心が震えます。立ち止まってじっくり読みたい、もう一度読みたいと思わせてくれる内容です。

「生きるために、この国にやってきた。ここが今を生きる自分のすべてなのだ」と、サリマは言います。「オレンジ」とは…。そして、それに「さようなら」とはどういう意味なのでしょうか。 (細見)

『頭は「本の読み方」で磨かれる』

茂木健一郎 著 三笠書房 019.12モ

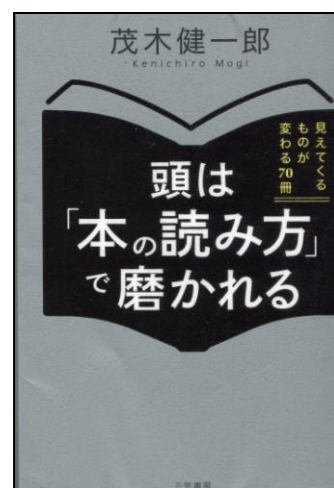
本書はテレビでもお馴染みの脳科学者、茂木先生が読書について語る一冊です。「脳トレ」という言葉が流行した時期がありましたが“脳に最も効果的なのは読書だ”と著者は述べています。そのうえで、茂木流「本の選び方」「味わい方」「実践へのつなげ方」が、厳選された70冊の本の紹介と共に綴られています。

5つの章から構成され、ポイントには太字で網掛けがされていて、わかりやすく、目からうろこの説あり、納得の説あり、茂木先生ならではのユーモアもあり、読みやすく仕上がっています。

『どんなに時代が流れても、われわれ人間は絶対に「言葉を使い続ける」・・・だから読書をすすめる』と著者は説いています。本を読まない人にも、ぜひ読んでほしい一冊です。

やることが多くて忙しい、何かとあわただしい年末年始。でも本に触れる時間は大事にしたいですね。この本をヒントに視点を変えてみると、これまでと同じ読書でも、違った何かが残せるかも知れません。頭磨き・・・始めませんか？ (酒井)

一般書の棚から



■篠山市立中央図書館(篠山市西吹 88-1) TEL 079-590-1301/FAX 079-594-5450

ホームページ <http://edu.city.sasayama.hyogo.jp/c-library/>

イベント

第3回としょかんまつりを開催します 12月2日(水)～13日(火)

第3回としょかんまつりを開催します 12月2日(水)～13日(日)

①雑誌リサイクルフェア (なくなり次第、終了)

保存期間が終了した雑誌を無料でお持ち帰りできます。
1人5冊程度が目安(持ち帰り袋を持参)。

②朗読体験 (CD録音) の参加者募集

募集人数 各2人計8人(先着順)
申込期限 11月29日(日)

③本の福袋 (限定30セット)

中身が見えない袋に図書館の本が数冊入っています。
借りてみたいお好みのキーワードの袋をお選びください。

④クリスマスのおはなし会

詩「クリスマスのまへのぼん」、
「星の銀貨」、「一二の月のおくりもの」、
「がみがみシアールと少年」を予定しています。



⑤「お勤めの一冊」ポップ募集

お気に入りの一冊を紹介してください。
申込期限 12月27日(日)

⑥公開朗読勉強会

「山うぐいす」「松ぼっくり」「ひまわり」の3団体合同で、
朗読の勉強会をします。

●中央図書館でのイベント【※】は申込制。

内容	とき
①雑誌リサイクルフェア	2日(水)～8日(火)
③本の福袋	2日(水)～(なくなり次第終了)
⑤「お勤めの一冊」 ポップ募集	2日(水)～27日(日)
おはなし会 (としょかん)	3日(木) 14:00～14:30
②朗読体験 CD録音【※】 (朗読ボランティア山うぐいす)	4・5日(金・土) 10:30 ～12:30、13:30～15:30
おはなし会 (かがやき)	5日(土) 14:00～14:30
おはなし会 (絵本の会ふうふ)	8日(火) 11:00～11:30
新聞などの公開収録 (朗読ボランティア山うぐいす)	8日(火) 10:30～12:00
毎月10日は 篠山だけ図書館の日	10日(木)
⑥公開朗読勉強会	11日(金) 10:00～12:00
おはなし会 (かたつむり)	12日(土) 14:00～14:30
としょかんまつり応援 一日図書館員【※】	12・13日(土・日) 10:00～ 12:00、15:00～17:00
④クリスマスのおはなし会 (篠山ストーリーテリングの会)	13日(日) 14:00～
子ども向け上映会 「はだかの王様」	13日(日) 14:00～14:50

としょかんまつりの期間以外の催しもの

■おはなし会 ○19日(土)14:00～14:30

■絵本の会ふうふおはなし会
○15・22日(火)14:00～14:30

■大人向け上映会「にんじん」
○18日(金)、19日(土)14:00～15:30

■子ども向け上映会「はだかの王様」ほか
○20日(日)14:00～14:50

■クリスマス会
○23日(水)
14:00～15:00
図書館から、お
はなしの世界を
プレゼント。サン
タからのプレゼ
ントもあります。



■親子ふれあいタイムおはなし会
(篠山市民センター図書コーナー)
○17・24日(木)11:00～11:30



●篠山市民センターのイベント

内容	とき
①雑誌リサイクルフェア	2日(水)～8日(火)
おはなし会 (ボランティア有志)	3日(木) 11:00～11:30
クリスマス会 (かたつむり)	5日(土) 14:00～15:00
おはなし会 (ボランティア有志)	10日(木) 11:00～11:30



■篠山市民センター図書コーナー(篠山市黒岡191) TEL 079-552-0394

開館時間 10:00～18:00(日曜日は17:00まで)

※職員は12:00～15:00(土・日曜日は13:00～15:00)の間、駐在



映画上映会のお知らせ

入場無料
申し込み不要

「にんじん」

2003年・フランス 90分・吹替

■監督 リシャール・ボーランジェ 監督

■出演 アントワーヌ・グエン ほか

■日時 12月18日(金)・19日(土)

※時間はいずれも 14:00～15:30

■場所 中央図書館 視聴覚ホール



図書館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
		1 休館日	2	3 読書スペース 開放(市民)	4	5
				雑誌リサイクルフェア 12/2～12/8		
6	7 休館日	8 としょかんまつり 12/2～12/13	9	10 (篠山だけ) 図書館の日 読書スペース 開放(市民)	11 バイオマス丹波篠山 12/9～12/13	12
13	14 休館日	15	16	17 読書スペース 開放(市民)	18 映画上映会	19 映画上映会
		国際ソロプチミストささやま(小学生の絵画展示)12/15～22				
20	21 休館日	22	23 図書コーナー 休館日	24 読書スペース 開放(市民)	25	26
27	28 休館日	29 休館日	30 休館日	31 休館日	年末・年始の休館日は 12/28(月)～1/5(火) です	